



#### \* 開催時間 10:00~17:00(受付 9:30~)\*

研修番号		会 場	開催県	開催日	講師名	定員
1	博物館 de 回想法	九州国立博物館	福岡県	7月28日(金)	市橋 芳則	30名
		宮崎県総合博物館	宮崎県	9月8日(金)	(北名古屋市歴史民俗資料館)	
2	博物館·美術館 de 園芸療法	大分香りの博物館	大分県	9月25日(月)	岩崎 寛	30名
		鹿児島市立美術館	鹿児島県	10月27日(金)	(千葉大学)	
3	博物館・美術館 de やさしい日本語	恩納村博物館	沖縄県	9月5日(火)	村田 陽次 (東京都生活文化スポーツ局)	30名
		熊本市現代美術館	熊本県	10月20日(金)	髙尾 戸美 (合同会社マーブルワークショップ)	
4	資料館 de 音楽療法	時津町民俗資料館	長崎県	8月9日(水)	井上 幸一 (福岡女子短期大学)	25名
5	博物館·美術館 de ポスター / チラシ デザイン	佐賀県立博物館・ 佐賀県立美術館	佐賀県	9月18日(月·祝)	井上 広一 (有限会社 ORYEL)	30名
6	ユニバーサル・ミュージアム	下関市立考古博物館	山口県	11月13日(月)	広瀬 浩二郎 (国立民族学博物館)	30名

#### 【人権の保護及び法令等の遵守への対応】

本プログラムでは、九州産業大学「ヒトを対象とした研究に関する倫理委員会」の承認を得た上、博物館浴の効果実証研究のため、心理測定(POMS2)、生理測定(血圧・脈拍)などを行うことがあります。その場合には、参加者に対してプログラムの内容について、口頭・文書で説明し、同意をいただいた後に実施します。なお、収集したデータについては、個人情報が特定されないよう匿名化した上で、専用の記録媒体に保存し、実施責任者以外が見ることができないようにします。

■主 催:「2042年問題」解決に向けた社会資源を活用した「健康寿命」増進プログラム開発とリンクワーカー人材育成事業実行委員会 (九州産業大学美術館<代表>、九州大学総合研究博物館、福岡市博物館、福岡市美術館、海の中道海洋生態科学館、田川市石炭・歴史博物館、直方谷尾美術館)

申込方法	受講希望の方は、●件名:学芸員研修会(希望する研修会名と日程:(例) 回想法、7/28) ❷内容:氏名(ふりがな)、所属、職名、この研修会に期待することを書いて、E-mail:museum03@ip.kyusan-u.ac.jpへ、お申込みください。なお、応募多数の場合は抽選とします。受講決定可否はメールにて通知します。					
参 加 対 象	博物館関係者、医療・福祉従事者、大学教員等					
問合せ先	九州産業大学美術館事務局 E-mail:museum03@ip.kyusan-u.ac.jp	受講料 >>> 無料				
事業責任者	緒方 泉(九州産業大学地域共創学部教授)					
	力 小儿 <del>产类 十一学 羊 / 行命</del>	表 * fr 6				



九州産業大学美術館 Museum of Kyushu Sangyo University 〒813-8503 福岡県福岡市東区松香台2-3-1 tel 092-673-5160 / fax 092-673-5757 ksumuseum@ip.kyusan-u.ac.jp https://www.kyusan-u.ac.jp/ksumuseum/





令和5年度文化庁「大学における文化芸術推進事業 |

令和5年度文化庁「大学における文化芸術推進事業」

# 博物館を活用した「健康寿命」増進プログラム 開発のための学芸員研修会



2023年4月1日付けで、1952年の施行から70年が経過した「博物館法」の一部が改正された。 今回の研修会で注目したいのは、第3条第3項である。

「(前略)地域における教育、学術及び文化の振興、文化観光その他の活動の推進を図り、もって地域の活力の向上に寄与するよう努めるものとする」と規定するうち、「その他の活動」には、まちづくり、福祉分野における取組、地元の産業の振興、国際交流等の多様な活動を含み、「地域の活力の向上」には、地域のまちづくりや産業の活性化に加え、コミュニティの衰退や孤立化等の社会包摂に係る課題、人口減少・過疎化・高齢化、環境問題等の地域が抱える様々

な課題を解決することを含むこと、と「留意事項」で詳しく説明している。 中でも、「その他の活動」に示される、福祉分野の取組や「地域の活力の向上」のコミュニティの衰退や孤立化等の 社会包摂に係る課題、人口減少・過疎化・高齢化問題は、日本が抱える「2025年問題(団塊の世代が75歳以上になる)」「2042年問題(65歳以上の高齢者人口がピークを迎える)」への対応と相まって、地域博物館の新たな価値創造

そこで、本事業では、今後社会的処方の場となることが期待される博物館を活用した、「健康寿命」増進プログラム 開発の企画立案・実施運営の方法を学ぶ研修会を開催する。

カナダでは、「処方箋に博物館と書く」という新たな医療保険制度が始まっている。「知的刺激/学び/楽しみの場」である博物館が、「リラックス効果の場=博物館浴の場」という新たな価値創造が可能になる「健康増進プログラム」を 開発することで、地域の高齢者医療にどのように貢献できるかを、参加する学芸員が考える機会を提供したい。

★博物館浴:博物館見学を通して、博物館の持つ癒し効果を人々の健康増進・疾病予防に活用する活動

#### 研修会の特徴

● 現職学芸員のニーズに沿った研修内容です

を考える上で、重要な箇所と言える。

- 講師陣が多彩で、博物館学の今を知ることができます
- 研修会は自由選択、1講座でも受講できます
- 研修会は九州・沖縄・山口9県で開催します
- グループワークが多いので、館種を越えた 人的ネットワークができます

受講料 >>> 無 料

■主催:「2042年問題」解決に向けた社会資源を活用した「健康寿命」増進プログラム開発とリンクワーカー人材育成事業実行委員会 (九州産業大学美術館<代表>、九州大学総合研究博物館、福岡市博物館、福岡市美術館、海の中道海洋生態科学館、田川市石炭・歴史博物館、直方谷尾美術館)

#### **講師から一言**

前半は、2021年秋に国立民族学博物館で開催され、現在巡回中の「ユニ バーサル・ミュージアム: さわる! "触"の大博覧会」の概要を紹介しつつ、 「さわる展示」の音義と可能性について老えます。後半は、ワークショップ 形式で実際に資料にさわりながら、「ユニバーサル=普遍的」な博物館の あり方を参加者とともに楽しく議論します。

#### 開催日程/開催会場/応募締切

【11月13日(月)】10:00~17:00 (受付) 9:30~ 下関市立考古博物館(山□県下関市大字綾羅木字岡454) 応募締切:10月23日(月)



「 ユニバーサル・ミュージアム 」 講師:広瀬 浩二郎(Kojiro HIROSE) 国立民族学博物館教授/専門分野:日本宗教史·文化人類等





#### 開催内容

#### 午前

09:30 • 受付開始

10:00 開会挨拶、講師紹介、参加者自己紹介

10:20 ♦講 義「『ユニバーサル・ミュージアム:さわる! "触"の大博覧会』 から考える『さわる展示』の意義と可能性』

12:00 昼食

12:50 • 演 習 ● 「無視覚流鑑賞法の体験(1回目)」 13:20 グループワーク ● [無視覚流鑑賞の記録記入・共有]

13:55 演習 ②「無視覚流鑑賞法の体験(2回目)」 14:25 • グループワーク ② 「無視覚流鑑賞の記録記入・共有」

14:50 休憩

15:00 グループワーク (3) 「グループで語り合ったことを全体に発表し 15:25 演習 3 「見ながらさわって、比較を語り合おう」

講師(村田陽次)から一言

思います。

開催内容

午前

09:30 • 受付開始

11.10 休 甜 11.20 ● 質疑応答

11:40 昼食

13:20 質疑応答

14:10 展示室見学

13:40 休憩

14.50 休憩

15:50 休憩

16:00 → 演 習 ❹ 「広瀬先生に何でも相談してみよう」

17:00 終了、解散



## 「資料館de音楽療法」

講師:井上幸一(Koichi INOUE) 福岡女子短期大学音楽科准教授/専門分野:音楽学/音楽療法

#### **講師から一言**

音楽療法は、フレイル予防やストレスケアを含む心身機能の維持・改善を目的として、幅広 い対象に実践されています。今回の講座では、展示資料のイメージを基に、身近にあるモノ を活用した音探し《サウンドサーチ》を行い、参加者の皆さんが響きを共有する「博物館浴」

におけるミュージッキングを体験していただきます。この講座が資料館における新たなアクティビティの発見や、 気づきにつながることを願います。

#### 開催日程/開催会場/応募締切

【8月9日(水)】10:00~17:00 (受付) 9:30~ 時津町民俗資料館(長崎県西彼杵郡時津町野田郷62) 応募締切:7月19日(水)

開催内容: (会場によって、時間・進め方が異なる場合があります)

#### 午前

09:30 • 受付開始

10:00 開会挨拶、講師紹介、生理·心理測定方法紹介

10·20 測定1 (而圧, 脈拍, POMS)

10:40 展示室を個人で鑑賞

11:00 測 定2 (血圧、脈拍、POMS)

11:40 自己紹介

11:55 講 義 [ミュージッキングの概念と博物館浴]

「博物館健康ステーションを創る

12:45 昼食



## 博物館 de 回想法 🛭

#### **講師から一言**

14:05 休憩

15:35 発表

15:45 休憩

16:15 休憩

16:40 ふりかえり

17:00 ♦終 了、解 散

14.15 ギャラリートーク

16:25 井上先生への質問

15:55 ♦ 測 定 2 (血圧、脈拍、POMS)

回想法は、高齢者を元気にし、世代間交流を促すプロジェクトとして活用さ れています。博物館と高齢者ケア・認知症予防・健康推進などを推進する福 祉関係の部局とが連携を図った「思い出ふれあい(回想法)事業」を2002年 から実践しています。私たちは、これを「博福連携」と名付け、地域活動の軸 の一つとしています。

12:45 • 体験活動1 (展示資料から音を探し、身近なモノで音を再現する、楽器を探す、試演する)

15:05 体験活動2 (ギャラリートークを聞いて、新たな音を探す、試演する)

#### 開催日程/開催会場/応募締切

【7月28日(金)】10:00~17:00(受付)9:30~

九州国立博物館(福岡県太宰府市石坂4-7-2) 応募締切:7月14日(金)

【9月8日(金)】10:00~17:00 (受付) 9:30~

宮崎県総合博物館(宮崎県宮崎市神宮2-4-4) 応募締切:8月18日(金)

#### 開催内容:(会場によって、時間・進め方が異なる場合があります)

#### 午前

09:30 • 受付開始

10:00 · 開会挨拶、講師紹介、生理·心理測定方法説明

10:15 刺 定1 (血圧、脈拍、POMS)

10:35 見学方法の説明

10:45 ●個人で展示室などを見学 11:15 刺 定2 (血圧、脈拍、POMS)

11:35 休憩

11:45 参加者自己紹介

12:00 昼食

#### 午後

13:00 ↑講 義「回想法と北名古屋市歴史民俗資料館のこれまでの取り組み」

14.30 休憩

14:40 グループで展示室などを見学

15:10 测定3 (血圧、脈拍、POMS)

15:25 市橋先生と一緒に、刺激を受けた作品、風景、音などを紹介し合いながら見学

16:00 演習「博物館資源を活かした、五感を刺激する回想法プログラムを考えよう」

16:35 グループ発表、市橋先生講評

16.50 ふりかえり

17:00 終了、解散



# 講師:岩崎 莧 (Yutaka IWASAKI) 千葉大学大学院園芸学研究院准教授/専門分野:環境健康学

講師から一言

園芸療法とは、植物の栽培といった一般的な園芸活動だけでな く、植物を用いたクラフトや庭園の散歩など、身近な植物を五感 で感じることで、ストレス緩和や、落ち込み・不安などの感情を改 善するものです。本講座では、園芸療法の事例を紹介しながら、 その効果や身近な実践方法についてお話します。

「博物館・美術館de園芸療法」

#### 開催日程/開催会場/応募締切

【9月25日(月)】10:00~17:00 (受付) 9:30~ 大分香りの博物館(大分県別府市北石垣48-1) 応募締切:9月4日(月)

【10月27日(金)】10:00~17:00(受付)9:30~ 鹿児島市立美術館(鹿児島市城山町4-36) 応募締切:10月6日(金)

開催内容: (会場によって、時間・進め方が異なる場合があります)

#### 午前

09:30 • 受付開始

10:00 開会あいさつ、講師紹介、生理・心理測定方法説明

10:10 ⋅ 測 定1 (而圧、脈拍、POMS) 10:30 園芸療法プログラム1

11:10 刺 定2 (血圧、脈拍、POMS)

11:30 休憩 11:40 参加者自己紹介

12:00 昼食

午後

12:50 • 講義「植物のセラピー効果を地域ケアに活かす」

15:35 グループで、岩崎先生への質問を考える

14:30 休憩 14:40 - 園芸療法プログラム2

15:30 休憩

15:45 岩崎先生との質疑応答 16:05・グループでふりかえり

16:20 休憩 16:30 参加者からの発表

16:45 ♦ 岩崎先生からの講評 17:00 ♦終 了、解 散











講師: 髙尾 戸美 (Hiromi TAKAO) 合同会社マーブルワークショップ 代表/専門分野:博物館学



近年注目を集めている「やさしい日本語」は、外国人にもわかるように配慮して簡単にした日本語のことですが、実

は高齢者や子供、障害者等とのコミュニケーションにも有効な考え方です。私たちは「やさしい日本語」を使って、

ミュージアムにとって、やさしい日本語を導入する意味とはどのようなことでしょうか?また館内外において、それら

美術館などの文化施設を全ての人々に対して開かれた場にしていきたいと考えています。

講 師:村田 陽次(東京都生活文化スポーツ局都民生活部地域活動推進課)

<sub>員</sub>30:

15:00 ワークショップ「博物館のワークシートをやさしい日本語で作成してみよう」 ファシリテーター:緒方泉(九州産業大学地域共創学部)

15:40 発表、講師による講評 16:10 休憩

13:50 展示室見学前の説明

10:20 講 義「多文化共生とやさしい日本語」

12:30 事例紹介「多摩六都科学館の取り組み」

講 師:髙尾 戸美(合同会社マーブルワークショップ)

16:20 質疑応答 16:40 ふりかえり

17:00 終了、解散





開催日程/開催会場/応募締切

【9月5日(火)】10:00~17:00 (受付) 9:30~ 恩納村博物館(沖縄県国頭郡恩納村字仲泊1656-8) 応募締切:8月15日(火)

【10月20日(金)】10:00~17:00(受付)9:30~ 熊本市現代美術館(熊本市中央区上通町2-3) 応募締切:9月29日(金)







# 「博物館·美術館 de ポスター/チラシ デザイン」

講 師 :井上 広一 (Koichi INOUE) 有限会社ORYEL(www.oryel.jp) / 専門分野:アートディレクション、グラフィックデザイン

展覧会の広報物制作などに役立つグラフィックデザインの基礎知識や制作 プロセスを、架空の展覧会を想定したポスターの制作事例を交えながら、楽 しく学べる講座にしたいと思います。

#### 開催日程/開催会場/応募締切

**講師から一言** 

【9月18日(月•祝)】10:00~17:00 (受付) 9:30~ 佐賀県立博物館・佐賀県立美術館(佐賀市城内1-15-23) 応募締切:8月28日(月)

### 開催内容

午前

09:30 ♥出席確認、班分け、自己紹介

10:00 今日の実習の説明

10:10 ∮博物館のチラシ評価の方法について説明 (チラシのチェックシートを基に) 10:20 チェックシートを使って、チラシを評価する

10:40 自分のチェックシートに従い、チラシの評価について班で意見交換 11:10 休憩

11:20 ●講 義1 「ポスター /チラシ デザインの基礎知識、作成のプロセス」 12:00 昼食

#### 午後

13:00 • コピーとデザインの基本技術

13:40 ♥ 班で1枚チラシを選び、その改善点を話し合い、修正ラフを考える(パソコン使用) 14:10 「ワールドカフェ (各班の進捗を見学し、新たなアイデアを見つける)

14:50 ・ワールドカフェにおける各班の情報などを踏まえ、自分の班のチラシをまとめる (パソコン使用)

15:20 自分の班のチラシの発表 15:50 井上先生の講評

16:30 ふりかえり 17:00 終了、解散

14:40 休憩







